

## 自己資本の構成に関する開示事項

株式会社三井住友銀行（単体）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	平成28年 3月末	経過措置 による 不算入額	平成27年 3月末	経過措置 による 不算入額
<b>普通株式等Tier1資本に係る基礎項目</b>					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,228,421		6,038,295	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,031,192		4,042,266	
2	うち、利益剰余金の額	2,414,507		2,327,629	
1c	うち、自己株式の額（△）	—		—	
26	うち、社外流出予定額（△）	217,277		331,601	
	うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—		—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	785,705	523,803	651,493	977,239
	経過措置により普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	—		—	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額（イ）	7,014,126		6,689,788	
<b>普通株式等Tier1資本に係る調整項目</b>					
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	91,707	61,138	54,502	81,753
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	91,707	61,138	54,502	81,753
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	—	—
11	繰延ヘッジ損益の額	30,158	20,105	△ 49,439	△ 74,159
12	適格引当金不足額	43,929	29,286	25,304	37,957
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	30,051	20,034	18,683	28,025
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
15	前払年金費用の額	116,591	77,727	79,484	119,226
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	—	—
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—

19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額		—	—	2,040	3,060
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額		—	—	2,040	3,060
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額		—	—	—	—
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		—	—	—	—
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額		—	—	—	—
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額		—	—	—	—
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額		—	—	—	—
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		—	—	—	—
27	その他Tier1資本不足額		—		—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額（ロ）		312,437		130,575	
<b>普通株式等Tier1資本</b>						
29	普通株式等Tier1資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）		6,701,689		6,559,212	
<b>その他Tier1資本に係る基礎項目</b>						
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—		—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—		—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	300,000		—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—		—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額		698,497		860,796	
	経過措置によりその他Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額		△ 268		△ 210	
	うち、為替換算調整勘定の額		△ 268		△ 210	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額（ニ）		998,229		860,586	
<b>その他Tier1資本に係る調整項目</b>						
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額		—	—	—	—
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	—	—
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	—	—

40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	45,756	30,504	63,692	95,538
	経過措置によりその他Tier1資本に係る調達項目の額に算入されるものの額の合計額	34,677		47,003	
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	20,034		28,025	
	うち、適格引当金不足額の50%相当額	14,643		18,978	
42	Tier2資本不足額	-		-	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	80,434		110,695	
<b>その他Tier1資本</b>					
44	その他Tier1資本の額 ((ニ) - (ホ)) (ヘ)	917,795		749,890	
<b>Tier1資本</b>					
45	Tier1資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	7,619,484		7,309,102	
<b>Tier2資本に係る基礎項目</b>					
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-		-	
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	656,085		376,262	
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-		-	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,210,344		1,412,068	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	-		-	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	-		-	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	-		-	
	経過措置によりTier2資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	310,455		654,063	
	うち、その他有価証券の連結貸借対照表計上額の合計額から帳簿価額の合計額を控除した額の45%相当額	299,682		637,394	
	うち、土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	10,772		16,668	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	2,176,885		2,442,394	
<b>Tier2資本に係る調整項目</b>					
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	-	-	-	-
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額	-	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段の額	-	-	-	-
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段の額	75,000	50,000	50,000	75,000

	経過措置によりTier2資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	14,643		18,978	
	うち、旧告示第十四条の算式における補完的項目又は控除項目に該当する部分の額	14,643		18,978	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	89,643		68,978	
<b>Tier2資本</b>					
58	Tier2資本の額 ( (チ) - (リ) ) (ヌ)	2,087,242		2,373,415	
<b>総自己資本</b>					
59	総自己資本の額 ( (ト) + (ヌ) ) (ル)	9,706,726		9,682,518	
<b>リスク・アセット</b>					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	140,505		252,584	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）に係る額	16,700		17,689	
	うち、前払年金費用に係る額	21,232		25,797	
	うち、その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段に係る額	86,416		183,151	
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	49,829,205		51,232,836	
<b>自己資本比率</b>					
61	普通株式等Tier1比率 ( (ハ) / (ヲ) )	13.44%		12.80%	
62	Tier1比率 ( (ト) / (ヲ) )	15.29%		14.26%	
63	総自己資本比率 ( (ル) / (ヲ) )	19.47%		18.89%	
<b>調整項目に係る参考事項</b>					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	336,156		524,368	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	657,720		734,569	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		—	
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項</b>					
76	一般貸倒引当金の額	—		—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	2,295		2,386	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	269,384		278,163	

資本調達手段に係る経過措置に関する事項					
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	742,414		866,150	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—		—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	1,210,344		1,412,068	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	42,804		60,062	